

～ 其の2♡ ボランティア研修会

「災害時のボランティア活動」について、社協職員の方を講師に招き研修会を開催しました。

近年の豪雨災害の様子を現地の写真を見ながら分かりやすく説明していただき、玉村町でも周囲の河川が氾濫した時には他人ごとではなくなる！のだと改めて確認しました。災害が起きそうな時（起きてしまった時）には、①まずは落ち着いて自分と家族の安全を確保する。②次にご近所さん・地域を守る活動を！とのこと。そこで、普段からの地域のつながりが、いざという時の活動に役立つことになるというお話に→頷く参加者のみなさん。日頃からの声掛けやあいさつ、お互いに助けたり助けられたりの関係が、やはり大切なのです。ボラ連の活動はまさにこれこれ(^ ^)♡身近で分かりやすいお話がとても好評でした。



♡ きょうのことば ♡ 「 ^{なみだ} ^{くも} 涙雲 ～瞳の中の空～ 」

太陽がかがやく日・いろいろな姿の雲・やさしい雨や怒ったような豪雨・朝焼け夕焼け・・・空にはたくさんの表情がありますね。空に雨雲が浮かぶように、目にも涙雲が浮かびます。うるうる、というかんじでしょうか。涙で瞳が曇り、涙の雨が降る。それでも、雨は必ず、いつか、やみます。空がまぶしく輝きだすように、瞳もきっとかがやきをとり戻すでしょう。